

セブン-イレブン記念財団の「27年のあゆみ」

※団体名は現在の名称です。 ※セブンの森の一覧は、13ページをご覧ください。



1993年(平成5年)

- 11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立

1994年(平成6年)

- 2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置
- 3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始
 - ▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始
 - ▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始
 - ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリー大作戦」に助成開始

1995年(平成7年)

- 1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始
- 3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始

1996年(平成8年)

- 8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始
 - ▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始
 - ▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始



1996年度活動報告書

1997年(平成9年)

- 5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展

1998年(平成10年)

- 8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

1999年(平成11年)

- 7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道森林スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

2000年(平成12年)

- 4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始
- 7月 ▶ ホームページ開設
 - ▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供
 - ▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供
- 10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始
 - ▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進



富士山山頂バイオトイレ
杉チップ投入

2001年(平成13年)

- 4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始
- 8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援
 - ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始

2002年(平成14年)

- 8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始
- 10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展
 - ▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される
- 11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)
- 12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始



2002年2月
第1回海外研修オーストラリア

2003年(平成15年)

- 4月 ▶BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供
▶(株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始



広報誌「みどりの風」創刊号

2004年(平成16年)

- 5月 ▶(公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される
▶「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

2005年(平成17年)

- 3月 ▶広報誌「みどりの風」創刊
- 4月 ▶会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月 ▶「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月 ▶「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月 ▶「トキ子ども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始



トキ子ども大使

2006年(平成18年)

- 5月 ▶(株)セブン・カードサービスのポイントチャリティ開始
- 9月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始

2007年(平成19年)

- 4月 ▶「九重ふるさと自然学校」開校
- 8月 ▶(公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月 ▶「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞



2006年9月17日第1回のメインデーには1,225名の市民が参加



2007年4月21日九重ふるさと自然学校開校

2008年(平成20年)

- 11月 ▶「三宅島緑化プロジェクト」開始

2009年(平成21年)

- 5月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月 ▶「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)



2008年11月1日第1回「三宅島緑化プロジェクト」

2010年(平成22年)

- 2月 ▶東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月 ▶一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月 ▶国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始



2010年2月17日「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定締結式

2011年(平成23年)

- 6月 ▶「東京湾再生アマモプロジェクト」開始
▶「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 10月 ▶「脱炭素チャレンジカップ(旧名称:低炭素杯)」共催開始
(「低炭素杯2012」より共催)
- 11月 ▶「里地里山プロジェクト」開始
▶(株)セブン・カードサービスの「nanacoポイント募金」開始



2011年6月11日第1回「東日本大震災復興プロジェクト」

2012年(平成24年)

- 3月 ▶「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」開始
▶「森林保全プロジェクト」開始
▶森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始

2013年(平成25年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定」を締結
- 5月 ▶ 東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典ーみどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
 - ▶ 「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月 ▶ 「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
 - ▶ 20周年記念誌「わたしの里山物語」発行



20周年記念誌
「わたしの里山物語」発行

2014年(平成26年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶ 東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶ 「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始

2015年(平成27年)

- 4月 ▶ 高尾の森自然学校開校
 - ▶ 「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶ 国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される



2015年4月10日
高尾の森自然学校開校

2016年(平成28年)

- 4月 ▶ 東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

2017年(平成29年)

- 5月 ▶ ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶ 海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶ (一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される



2017年7月21日 海事関係功労者
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰

2018年(平成30年)

- 5月 ▶ (株)セブン・ペイメントサービスのセブン銀行ATM「現金受取サービス」募金開始
- 6月 ▶ 海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始
 - ▶ 河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶ 25周年記念誌「『江戸しぐさ』に学ぶ おもてなしのこころ」発行



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印

2019年(平成31年/令和元年)

- 4月 ▶ 狭小店舗用の募金箱設置
- 10月 ▶ 「環境市民活動助成」PDFフォームでの申請受付開始
- 11月 ▶ 琵琶湖の湖保全活動「滋賀セブンの森」づくり開始

2020年(令和2年)

- 3月 ▶ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、環境市民活動助成特別措置の実施
- 4月 ▶ 森林整備・保全活動「山梨セブンの森」づくり開始
- 6月 ▶ セブンマイルプログラム「貯まったマイルを寄付」開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」ご案内ビデオ制作
 - ▶ 「環境市民活動助成」助成金セミナーオンライン開催
- 10月 ▶ 松島湾復興支援活動「塩竈セブンの海の森」づくり開始(7月協定締結)
- 11月 ▶ 「グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会」協賛開始(第1回)
 - ▶ 九重ふるさと自然学校が「青少年の健全育成に尽力」していることを認められ、大分県知事より感謝状、大分県青少年育成県民会議より表彰状を授与される。



「『江戸しぐさ』に学ぶ
おもてなしのこころ」発行